

日本臨床検査専門医会

平成20年度第二回常任幹事会議事録

平成20年3月14日

平成 20 年度 第二回常任幹事会議事録

開催日時：平成 20 年 3 月 14 日(金)、12 時～15 時

場 所：日本臨床検査医学会事務所

参加幹事：渡辺清明、渡邊 卓、佐守友博、村田 満、矢富 裕、佐藤尚武

参加監事：水口國雄

出席 7 名

欠席：熊谷俊一、土屋達行、宮地勇人、高木 康

欠席 4 名

(敬称略)

議事に先立ち渡辺清明会長から挨拶があった。その概要は以下の通り。

専門医認定制機構にて臨床検査専門医が認定されたこと。これを受けて臨床検査専門医の identity・役割の明確化や国民に対する説明性を高めることが必要であること。その目的で「臨床検査専門医在り方委員会」を設けたこと。当会の出版事業を見直し、内容の充実を図り、出版物の会員に対する有用性を高めること。臨床検査専門医会設立 25 周年記念事業を企画していること。

議事録署名人に、渡邊卓副会長、矢富裕幹事を指名して議事に入った。

報告事項

(1) 各種委員会報告

① 情報・出版委員会（資料 1）（矢富委員長）

第 1 回委員会が開催されたことおよびその内容について資料を提示の上説明があった。情報・出版委員会の今後の活動計画について報告があった。またホームページの管理を一元的に宇宙堂八木書店に任せることを検討していることも報告された。

- 臨床検査振興協議会のホームページ担当委員は渉外委員会から出しているが、情報・出版委員会から出すのが妥当ではないか。（佐守幹事）
- 1 月の常任・全国幹事会に先立って行われた会合で、渉外委員会から出すことに決まった。（佐藤幹事）
- 委員の件は了解した。JACLaP WIRE の目次を振興協議会のホームページに載せたいので、情報を提供して欲しい。（佐守幹事）
- 了解した。今後の分については情報を提供する。（矢富幹事）
- WIRE の記事のうち「新規収載項目」などの情報はコピーして部署内や病院内に配信している。こういった情報は会員限定とせず、少し広範囲に配信してはどうか。（村田幹事）
- その方向で検討する。（矢富幹事）

② 教育研修委員会（資料 2）（佐藤庶務・会計幹事：宮地委員長欠席のため）

各教育セミナーおよび GLM 教育セミナーの受講者数について資料を提

示の上説明があった。また第70回セミナーでは渡辺清明会長が、第71回と第72回およびGLMセミナーでは渡邊卓副会長が挨拶を担当することになった。庶務・会計幹事は受講者の出欠状況とトラブル発生の有無を確認するため、例年通り各セミナー会場に出向くことになった。

- ③ 資格審査・会則改定委員会（佐藤庶務・会計幹事：土屋委員長欠席のため）
委員会は開催されておらず、報告事項は特になし。
 - ② 渉外委員会（資料3）（佐守委員長）
振興会セミナー打合せ会が開催されたことおよびその内容について資料を提示の上説明があった。本年は振興会セミナーを中止し、代わりに創立25周年記念行事（講演会およびセレモニー）を開催することを提案し、承認されたこと、これに伴い記念行事の企画運営は渉外委員会が担当することが報告された。また振興会自体についても議論が行われたことが報告された（詳細は審議事項(2)参照）。
 - 記念行事のプログラムは渉外委員会が企画し、渡辺会長と相談のうえ決定することになった。
 - ③ 保険点数委員会（渡辺清明委員長）
委員会は開催されておらず、報告事項は特になし。
 - ④ 臨床検査専門医在り方委員会（村田委員長）
委員会は開催されておらず、報告事項は特になし。本幹事会終了後に委員会を開催する予定。
- (2) 第18回春季大会について（資料4）（佐藤庶務・会計幹事）
春季大会事務局より送られてきた最新のプログラムを資料として提示した。本資料はJACLaP NEWSの次号に同封し、会員に送る予定。
 - (3) JCCLS 常任理事の推薦について（佐藤庶務・会計幹事）
JCCLS より当会に対し常任理事の推薦依頼があったこと、渡辺清明会長を常任理事として推薦したことが報告された。
 - (4) 標榜科に関して（渡辺会長）
官報のコピーが資料として提示され、臨床検査科の標榜が正式に認められた旨報告があった。また今後は国民目線で臨床検査科の認知度上昇を図り、標榜科の定着に向けての活動が必要であるとの意見表明があった。
 - 本件に関連して、コンビニ健診の問題、自動販売機方式での臨床検査（外来）の実施、臨床検査（相談）外来や開業の可能性、郵送健診の問題について活発な議論があった。
 - 郵送健診については、その管理に関して厚生労働省からのアプローチがあった。（渡辺会長）
 - 郵送健診は非常に多くの問題を含んでいるおり、その管理については検討

が必要である。研究班を立ち上げ、当会が積極的に関与してはどうか。(佐守幹事、水口監事)

- 日本臨床検査医学会か JCCLS で検討してもらうのが妥当と考える。本件は重要な問題なので、継続審議としたい。(渡辺会長)

(5) 臨床検査振興協議会報告 (渡辺会長)

理事会が開催されたが、特に報告すべきことはない。

- 振興協議会のホームページへのアクセスが少ないので、会員に PR して欲しい。(佐守幹事)

(6) その他

- ① 日本衛生検査所協会が設立 35 周年を迎え、記念式典が行われる。(佐守幹事)

審議事項

(1) 25 周年記念事業について (渡辺会長)

挨拶や渉外委員会報告で既に触れたが、7 月に設立 25 周年記念行事を行う。企画・運営は渉外委員会にお願いしてあるが、何かアイデアがあれば提案して欲しい。

- 表彰は行うか。行う場合は誰を対象とするか。(佐守幹事)
- 表彰と記念品の贈呈を行う。対象は歴代会長 4 名とそれ以前の代表幹事 1 名の計 5 名とする。(渡辺会長)

(2) 振興会の解散と賛助会員の創設について (資料 5~7) (佐藤庶務・会計幹事)

先月、臨床検査薬協会(臨薬協)のプロモーション委員が来訪し、2 月 18 日付で振興会会員に送った文書に関する問題点の指摘を受けた。具体的には日本臨床検査専門医振興会は会則や会計報告が無く、団体性の判定に問題があるため、会費の支払いに際し問題が生じるとのことであった。また日本臨床検査専門医会自体に賛助会員を規定した方が、会費を支払う上では望ましいとのことであった。振興会セミナーの打合会で振興会の幹事に意見を聞いた際も、同様の回答であった。については振興会を解散し、新たに賛助会員を設けることを提案する。本件について審議願いたい。

- 振興会の解散と賛助会員の創設については承認された。賛助会員の創設に伴う会則の改定については、土屋資格審査・会則改定委員長に原案の作成を依頼することになった。
- 「振興会セミナー」は「臨床検査振興セミナー」と改称し、来年度以降も継続することになった。併せて賛助会員(旧振興会会員)のセミナー参加費一部免除も承認された。

(3) 全国幹事の辞任について (渡辺会長)

旭川医大の事件に関連して伊藤喜久先生から全国幹事の辞任願いが提出された。本件については両副会長とも相談し、日本臨床検査医学会の対応な

ども見定め、慎重に判断したい。

- 渡辺会長の考えは承認され、早急に結論は出さず、今後判明した事実や他団体の対処を参考にして判断することになった。

(4) 出版事業および教育研修関連事業に関連して（佐藤庶務・会計幹事）

前回の幹事会で今年度予算案を提示したが、幾つか計上した予算以外の支出が見込まれている。25周年記念行事では100万円の追加支出を予定している。JACLaP NEWS No.100 記念特集号も座談会の企画があり、特別な出費が見込まれる。教育研修委員会では来年度以降のセミナーのためにDVD画像教材作成の企画があり、これについても費用の支出が予想される。これについてご審議願いたい。

- 記念行事の支出は承認された。それ以外の支出については具体的な見積もりが出た段階で別途検討することになった。

(5) 医療ニーズの高い医療機器等に関する要望書の提出について（資料 8）（渡辺会長）

厚生労働省が医療ニーズの高い医療機器等に関する要望書を募集している。何か要望があれば提出するので私まで提案して欲しい。

(6) 第32回総会時の講演会について（佐藤庶務・会計幹事）

第32回総会時の講演会演者を次の幹事会までに決める必要があるので、検討をお願いする。

- 2、3の案が提案されたが、継続審議となり、次回の幹事会で決定することになった。

(7) 第55回日本臨床検査医学会学術集会時の委員会開催について（佐藤庶務・会計幹事）

学術集会時の各委員会開催について確認したい。教育研修委員会と審査・会則改定委員からは開催を予定している旨報告を受けている。

- 残り4委員会も開催する旨報告があり、6委員会が全て開催されることになった。

(8) 第20回春季大会について（佐藤庶務・会計幹事）

第20回春季大会の大会長を学術集会時の幹事会までには決めたい。本日決める必要はないが、検討して欲しい。

- 順番的にはどこの地区で開催するのが妥当か。（渡辺会長）
- 最近開催されていないのは九州地区で、ついで東北地区である。また中国地区での開催はあるが、四国ではしばらく開催されていない。（佐藤幹事）
- 九州地区で開催することとし、全国幹事の康先生に大会長の推薦をお願いする。（渡辺会長）

(9) 臨床検査専門医・管理医審議会にむけて（佐藤庶務・会計幹事）

今月末に開催される臨床検査専門医・管理医審議会に対し、当会からの議案や提案事項の有無を確認したが、特に意見は出なかった。

(10) その他

① 有功会員の選出（佐藤庶務・会計幹事）

有功会員の選出を土屋資格審査・会則改定委員長に依頼する。

以上

議事録署名人

平成 20 年 4 月 3 日

渡邊 卓 印

平成 20 年 4 月 8 日

矢富 裕 印